



教師の学び方改革！

～新たな教師の学びを考える～

令和6年3月9日（土）

13:30～16:30（受付13:00～）

場所：熊本大学教育学部3階3-B教室

定員：対面 50人

オンライン 500人

※Zoomによるオンラインでの参加も可能です

中央教育審議会は答申（令和4年12月）で「『令和の日本型学校教育』を実現するためには、子供たちの学びの転換とともに、教師自身の学び（研修観）の転換を図る必要がある。」と述べています。教員研修の高度化が求められていると言えます。

そこで、熊本大学大学院教育学研究科では、新たな教員研修に資するために研修用コンテンツの開発に取り組みました。本セミナーでは、その成果をご報告するとともに、これからの教員研修のあり方を一緒に考えていくことを目的とします。対面でも開催しますが、オンラインでも参加が可能です。多くの参加をお待ちしております。

1. 教職員支援機構からの説明 13:35～14:35



撮影：荒川潤

『令和の日本型学校教育』 を担う新たな教師の学び

独立行政法人教職員支援機構 理事長
第12期中央教育審議会 会長

荒瀬 克己

2. モデル開発事業：成果報告 14:35～15:10



熊本大学
名誉教授 塚本 光夫

熊本大学教育学研究科では、学校現場のニーズを踏まえた研修用動画の開発を行いました。その成果を報告いたします。



例：「ICTを活用した協働的な学習」



例：「教職員の協働による校内研修」

3. パネルディスカッション 15:20～16:20

『教師が探究する校内研修をどう実現するか』

新たな校内研修に取り組んでいる先生方から、実践事例を聞くとともに、これからの校内研修について考えていきます。



教職員支援機構
理事長 荒瀬 克己



熊本市立桜山中学校
校長 田口 恵子



熊本市立楠中学校
校長 平生 典子



益城町立津森小学校
教諭 松本 秀之



熊本大学
特任教授 前田 康裕

コーディネーター

主催：熊本大学大学院教育学研究科
後援：熊本県教育委員会、熊本市教育委員会

申込み〆切：令和6年3月6日（水）（対面は定員になり次第締め切ります。）

申込み方法：QRコードまたは、以下のURLを使ってお申し込みください。



対面での参加希望

<https://eventregist.com/e/nNxsaQP6Tijd>

オンラインでの参加希望

<https://kokc.jp/e/19d47465653393701abf29ffff123b10/>

